第3号



おうなん

1学期後半がスタートします!

早いもので1学期の半分が終わり、気温30度を越える後半が始まります。熱中症が心配な季節になりました。学校では水筒等の給水に加えて、衣服の着脱で体温調節を心がけるよう、生徒に声かけを始めました。5月を振り返りますと保護者の皆様に、三者面談や保護者会、部活動の大会などの場面を通して、生徒のみならず職員にも温かな声かけをいただきました。心から感謝を申し上げます。間もなく県の春季大会に臨む生徒もいます。健闘を期待しています。(次号では春季大会の結果についてご報告します。)そして来月は1学期のまとめ、部活動のまとめの月になります。引き続きご支援のほど、よろしくお願い致します。

また、学習面では期末テストが今月下旬にあります。自分で家庭学習を進める習慣を身に付ける成長の月でもあります。部活動等との両立もあり、悩むお子さんもいることと思います。有効な1日の時間の使い方を今一度、お子様と考える機会にしていただければと思います。

「邑楽南中でよかった」 と心から思える学校づくりを進めます!

これは今年度の本校職員のスローガンです。4月の職員会議で校長が示しました。邑楽南中学校の生徒一人一人、全生徒が、それを支える全ての保護者が、そして、本校で働く全職員の3者が「邑楽南中で良かった」と心から思える学校を目指します。今後、度々目にする、耳にする言葉となりますがどうぞよろしくお願い致します。

今年度の授業づくりの重点



授業研究の様子 5/24(火)

熱中症対策と感染症対策

先日、文科省より熱中症予防の観点からマスク指導の注意点が示されました。 その内容から、本校でも体育の授業や部 活動等において熱中症の危険が伴う場面 では、マスクを外す指導を加えていきます。また、授業で活用しているフェイス シールドは、当面の使用を見合わせます。





三者面談お世話になりました。

6月の行事予定

	١.	/4. ₩±4. (= (A) ±±± >
	水	修学旅行① 衣替え
2	\pm	修学旅行② SC来校
-=-	-쏫	
3	_ 金	修学旅行③
	金土[県・郡春季大会
	- =	具春季大会
4 5 6	日	
6	月	安全点検日 部活動中止
		通常 6 時間 ⑥→月③
7	火	避難訓練
8	лk	集金日
O	\)\	
		2年認知症サポーター講座
9	木	2年貧血検査
10	金	3年実力テスト
10_		
Ш	土	県春季大会
12	Я	県春季大会
12 13	_日	通常 5 時間 部活動中止
13	H	
		2年内科検診 職員会議
14	火	
		1 左 丶咄払→
15	水	1 年心臓検診
16	木	SC来校
17	- <u></u> 金	生徒総会
	- 1	
18	エ	県春季大会
19	日	
20	- 月	通常 5 時間 部活動中止
20	/ J	
		1年内科検診 校内研修
21	火	短縮5時間 ③カット
		部活動中止 中体連会議
	₋ .	
22	水	部活動中止
23	木	期末テスト(1) 部活動中止
	•	教職員救命講習会
24	金	期末テスト(2)
25	+	
	- 吉	
26	- 日	
27	月	短縮5時間 事務処理日
		部活動中止
		HL/H 3/11. TT
28	<u>火</u>	
29	水	2 年保護者会
		2年ゲートキーパー講習会

◆完全下校 **18:30**

30 木

【雷やゲリラ豪雨時の対応について】

この時期は雷やゲリラ豪雨が心配されてきます。特に、放課後の部活動中や下校時間が心配な場面です。学校での対応は、生徒の安全を第一に考え、屋内に避難、待機させるなど被害に遭わないよう十分に留意していきます。

また、生徒をお迎えに来られる保護者につきましては、校内に十分な駐車スペースが無く、 ご不便をおかけします。そこで、雷や豪雨時の生徒の下校にあたっては、下記のような対応を 考えています。どうぞ、ご配慮くださいますようお願いいたします。

① 事前に台風や激しい雷雨等が予想される場合

○ 下校時刻を早めたり、部活動中止などの対応をとります。

② 部活動時に雷やゲリラ豪雨があった場合

- 屋内に待機させ天気の回復を待ちます。天候が回復したところで再開します。
- 下校時間を過ぎてもいっこうに回復しない場合等、保護者の方にお迎えの連絡をいたします (学校連絡メールにて)。回復の兆しがある場合は連絡はいたしません。

③ 下校時に雷やゲリラ豪雨があった場合

- 基本的には学校に待機させます。天候が回復したところで下校させます。
- 回復の兆しが見られない場合は保護者の方にお迎えの連絡をいたします。 (学校連絡メールにて)

☆ 駐車場所(生徒乗車場所)について

保護者の皆様が一斉に来校された場合、混雑による事故が懸念されます。雷雨の中、 混み合う車へ生徒が駆け込む様は非常に危険です。

したがいまして、「保護者のお迎え」はなるべく依頼しないように考えています。 しかし、状況により、お迎えを依頼せざるを得ない場合は、生徒を体育館で待機させます。そして、お迎えの車は、北門の東よりから入り、突き当たりでUターンします。体育館前で生徒を乗せ、北門の西よりを通りお帰り頂きます。(下記参照)

※部活動によっては他施設で活動している場合があります。各部の予定をご確認ください。

